

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

ビジョン

商取引を自由にする決済インフラで再び日本を強くする

EC決済市場規模
49兆円SaaS導入率（国内）
41%クラウドサービス利用
70.4%

② 中長期の経営戦略

1. 新規契約アカウント増加

webマーケティング強化、営業人員増員、大手販売パートナー連携で認知向上と新規契約拡大を推進

2. ARPA向上

サービス機能強化・新規プロダクト開発、エンタープライズ顧客向け営業組織構築で単価向上を実現

3. 解約率低減

機能強化の継続実行、カスタマーサクセス部隊による顧客満足度向上で既存顧客の解約率を低減

4. 優秀人材確保

ミッション・ビジョン共感の人材獲得、教育・評価制度整備、働きやすい環境構築で定着率向上

③ 対処すべき課題

① 顧客認知向上

- ・ サブスクペイ・請求管理口が認知度向上への投資対効果の最適化
- ・ お問い合わせ対応体制の強化と新規営業への結びつけ
- ・ 全国販売網を持つパートナー連携による拡販強化

② 収益性向上と体制整備

- ・ エンタープライズ顧客向け営業体制構築とARPA向上の実現
- ・ 外部パートナーとの連携強化による体制整備・強化の推進

③ ガバナンス強化

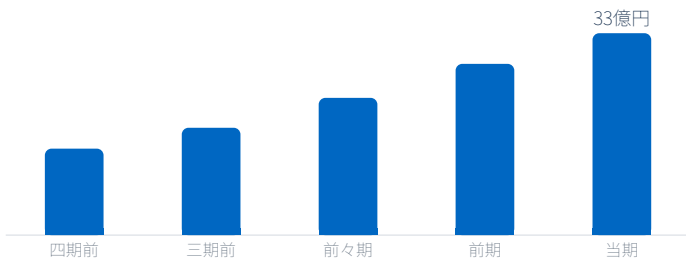
- ・ 内部管理体制強化による業務標準化・効率化の推進
- ・ コンプライアンス体制強化と迅速かつ正確な情報開示の充実
- ・ 指名・報酬諮問委員会による透明性と客観性の確保

面接で使えるポイント

- ・ EC決済市場が2022年度28兆円から2027年度49兆円へ成長する中で…
- ・ 日本の労働生産性がOECD加盟38カ国中31位であり、SaaS導入による業務改善を推進する意義が大きい事業環境。
- ・ 慣習・非効率・与信という3つの壁を破壊し、日本の中小企業や基幹産業の本来の力を引き出す決済インフラの実現を目指す…

証券コード 4374

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



暗記する数字3つ

連結売上高
－（未開示）営業利益率
－（未開示）財務健康度
43点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 40.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収
616万円

情報・通信業内 376位/592社

平均年齢
32.8歳

情報・通信業内 551位/593社

平均勤続
3.0年

情報・通信業内 524位/593社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

参考: ROBOT PAYMENT [4374]: 株式会社ROBOT

